



これからの時代に求められる学校のあり方について語る小西さん＝新温泉町の浜坂多目的集会施設

「学校は地域の教室に」

新温泉、コミュニティースクール制度を学ぶ

マイスター・小西さんが講演

新温泉町連合PTA協議会と青少年育成推進協議会による「青少年を守り育てる学習会」が、浜坂多目的集会施設であり、文部科学省のコミュニティースクール（地域運営学校、CS）マイスターの小西哲也さんが「これからの時代の学校CSの可能性」と題して講演した。町内の2団体の実践発表もあり、参加者が学びを深めた。

4月から同町内の全小中学校がCSとなるのを前に、制度について改めて理解を深めてもらうおうと開催。保護者ら約80人が参加した。

小西さんは、自尊心や自己受容などの子どもたちに必要な生きる力を身に付ける際に「先生に限らず、できるだけ多くの大人が関わり、人格を『浴びる』ことが大切」とし、CSの必要性を強調した。

また、CSは子どもだけでなく大人が学べる場にもなり、「授業は地域の文化、学校は地域の教室となり、子どもも大人も学び合える。『地域に愛された子どもは地域を忘れない』という言葉を信じてやっていこう」と訴えた。

このほか、浜坂高PTAと大庭地区青少年育成推進協議会が、学校と地域をつなぐ取り組みについて発表した。（黒阪友哉）